

重要業績評価指標(KPI)達成状況

①I・Uターンによる雇用者数(人/年)

| | 基準年(H27) | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|--------|----------|-------|------|-----|-----|-----|
| 実績 | 6 | 4 | 2 | - | - | - |
| 目標推移 | - | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 |
| 達成率(%) | - | 100.0 | 50.0 | - | - | - |

- ・村内の総人口そのものが少ないため、年度により数値が変動するのはやむを得ない面がある。
- ・村内における職員採用について、それぞれの機関での情報発信を継続的に行う。

②観光客入込数(人/年)

| | 基準年(H27) | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|--------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 実績 | 117,789 | 108,803 | 116,461 | - | - | - |
| 目標推移 | - | 118,000 | 119,000 | 120,000 | 121,000 | 122,000 |
| 達成率(%) | - | 92.2 | 97.9 | - | - | - |

- ・実績は、福島県観光客入込状況の数値を引用。(尾瀬入山者数+入湯税徴収者数+スキー場入込数)平成29年度から県の集計方法が変更となったため、平成28年度までのカウントに合わせて調整。(県の平成29年度統計には、従来の数値に入湯税課税免除者数、キャンプ場利用者、宿泊客分の公衆浴場入湯税徴収者数が加えられている。)
- ・平成28年度は、観光シーズンのピークである7-8月に台風や降雨の影響でキャンセルが相次いだが、これまで冬期間休業していた宿泊施設3軒が通年営業したこともあり、目標に近い入込数となった。
- ・平成29年度は、8月末に道の駅が整備されたことにより、公衆浴場利用者数が前年度より増加。しかし、目標は達成されなかったため、再訪につなげていくことが重要な課題である。

③小さな拠点の形成数(箇所)

| | 基準年(H27) | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
|--------|----------|-------|-------|-----|-----|-----|
| 実績 | 3 | 3 | 5 | - | - | - |
| 目標推移 | - | 3 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 達成率(%) | - | 100.0 | 100.0 | - | - | - |

- ・平成27年度時点で、「教育」「医療・福祉」「憩い」の3つの拠点を有している。
- ・平成29年度中に、「観光」「暮らし」の2つの拠点を整備したことにより、目標達成となった。